
- 情報流出に注意
- 11月は「被害者支援を考える月間」です



■ 情報流出に注意

現在、事業者・団体・企業を狙って、様々な手口でサイバー攻撃が行われ情報流出事案が続発しています。基本的なセキュリティ対策を再確認するとともに、下記の情報漏洩対策を実施しましょう。

1 ウィルス・マルウェアを水際で防ぐ！



- ・ Webサイト、アプリ等の脆弱性を定期的に見直す。
- ・ パターンファイルを常に最新のものに更新する。
- ・ 不審なメールは開かない、添付ファイルをDLしない、情報システム部門にすぐに連絡する。
ダウンロード
- ・ 最新のサイバー攻撃の実態・手口を知る。

2 ソフトウェア更新で脆弱性を解消！



- ・ OS、ブラウザ、アプリケーション、ファームウェアは常に最新版に更新する。
- ・ 「自動更新を有効」又は「定期的にアップデート」を確認する。
- ・ 日頃からソフトウェア開発元、メーカーの脆弱性に関するサポート情報や、国内外の脆弱性情報に関する調整機関の発表に関心を持ち、迅速な対応をとる。

3 不正アクセスを許さない！



- ・ 不正アクセス検知・警報装置を導入する。
- ・ パスワードは複数のサービスで使い回さない。
- ・ 離席時はログアウト、パスワードを入力してログインする。
- ・ 多要素認証のうち、2つ以上を組み合わせた認証方法を導入する。
- ・ アクセス権の付与対象者は最少化する。



4 万が一のインシデント対応！



- ・ 情報セキュリティポリシーを導入し継続的な運用を行う。
- ・ 怪しい挙動時は即時にネットワークから遮断する。
- ・ BCP(事業継続計画)を策定し、インシデント発生時は速やかにCSIRTを立ち上げる。
シーサート
- ・ インシデント発生時は速やかに関係企業に連絡し、警察に通報・相談する。

5 利用者への注意喚起！



- ・ 不正アクセスされた企業を装ったフィッシングメールに注意する。
- ・ クレジットカード情報の流出時は利用停止、再発行をする。
- ・ 住所、生年月日を利用したパスワードや、使い回しのパスワードは変更をする。
- ・ 免許情報の流出は信用情報機関へ登録する。

その他、サイバーセキュリティの情報は、下記のアプリをご活用ください。



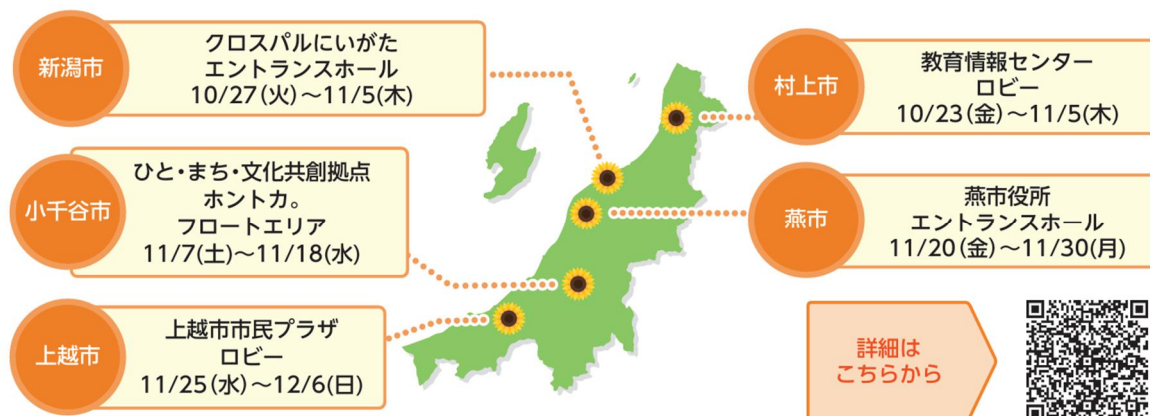
- 11月は「被害者支援を考える月間」です
 犯罪被害は、決して他人事ではなく、誰の身にも起こり得ることです。
 犯罪等の被害にあった方たちに私たちができることがあります。
 一人ひとりが何ができるかを考え、皆で支える地域社会を作っていきましょう。

**犯罪被害者等支援を考える
 新潟県縦断パネル展を開催しています**



制作／新潟デザイン専門学
 校 グラフィックデザイン
 科

県民の皆さんに、犯罪被害者等支援に関する理解を深めていただくため、被害者の在りし日の家族写真、ご遺族の手記、遺族講演会を聴講した中学生・高校生の感想、被害者等の置かれている状況、民間支援団体の活動などのパネル展示を、新潟県内5市を巡回して行います。ぜひ、お近くの会場でご覧ください。



■ 犯罪被害者支援フォーラム2026inにいがたを開催します

- 1 日時 11月14日(土) 13:30～16:15(開場13:00)
- 2 会場 新潟市江南区文化会館(音楽演劇ホール) 新潟市江南区茅野山3-1-14
- 3 定員 300名(申込み締切 令和8年10月31日(土))
 入場無料・先着順・事前申込制(予約人数が定員に達しない場合、当日参加可)
- 4 プログラム
 - ① 犯罪被害者等支援各種表彰
 - ② 作文朗読
 令和7年度「大切な命を守る」全国中学生・高校生作文コンクール受賞者
 (朗読者：新潟高校生)
 - ③ 基調講演
 講師 「ながらスマホ運転は危険運転
 ～あれから10年 今も敬太と共に～」
 ご遺族 則竹 崇智 氏
 - ④ ミニコンサート(県警音楽隊)

申込はこちら



▼ 編集・発行：新潟県 県民生活課 消費とくらしの安全推進班 安全・安心なまちづくり担当
 〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
 TEL 025-280-5249 E-MAIL ngt010230@pref.niigata.lg.jp
 URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenminseikatsu/1203872471587.html>